ヨハンナ・グリクセンのある暮らし

- 20 years of voyages with Normandie -

会期：2017 年 10 月 28 日（土）～ 11 月 5 日（日）
会場：haus&terrasse（渋谷）／ case gallery（元代々木）／ 暮らしのかたち（西新宿）

ノルマンディコレクションの生誕 20 周年を記念し、３会場で展示、販売イベントを開催！

フィンランドを代表するテキスタイルデザイナー、ヨハンナ・グリクセンの代名詞ともいえる幾何学模様のテキスタイル、ノルマンディコレクションが本年、生誕 20 周年を迎えました。この節目は、本コレクションを一緒につくりあげてきたクラフトマンとファンへの感謝の気持ちを表現出来る機会でもあると捉え、本年5月にヘルシンキのアルテックショップに於いて、20 years of voyages with Normandie を開催しました。
この度、日本のファンの皆さまへも感謝の気持ちをお伝えするべく 10 月 28 日（土）～ 11 月 5 日（日）の期間、東京にて巡回展を開催する運びとなりました。
「ヨハンナ・グリクセンのある暮らし」と題し、haus&terrasse（渋谷）、CASE GALLERY（代々木八幡）、暮らしのかたち（西新宿）３つの会場において展示及び販売イベントを開催致します。本国のフラッグシップショップをさながらに、JOHANNA GULLICHSEN STORE が登場する他、グリクセン自身がプロデュースするリビング空間、デザインとものづくりの背景を紹介するインスタレーション、トークイベントやワークショップなど、" ヨハンナ・グリクセンのある暮らし " をご体感いただける機会です。また本会期にあわせて、生誕２０周年を記念して制作された新作テキスタイル "Oceanide"（オセアニード）も発表致します。
会期中は、３つの会場を巡るスタンプラリーも行います。東京がデザインのイベントで盛り上がる季節、街歩きを楽しみながら３会場にてノルマンディ・コレクションの世界観をお楽しみ下さい。

ABOUT Normandie Collection

テキスタイル誕生からロングセラーを誇るノルマンディコレクションは 1930 年代に多くの注目を集めた豪華客船ノルマンディ号に由来します。それぞれのパターンは北欧のテキスタイルの伝統や街を彷彿とさせます。長きに渡りノルマンディ・デザインはラグ、カーテン、ソファ、クッションまたバッグとしてだけでなく、コンクリートの壁に施されたパターンは建築構成要素としても表現されました。今日では 10 カ国以上で販売される中、日本の市場は特に重要なマーケットとなっています。シンプルで力強いパターン、選び抜かれた天然素材、リアリティに寄り添う優れたセンス - 生彩に満ち、心地よさと抜群の使用感を兼ね備えたヨハンナ・グリクセンの世界は、現代的なインテリアにはもちろん、格調高いクラシックなお部屋にも合わせて頂けます。

INTERVIEW

代表作コレクション「ノルマンディ」を発表して 20 年。テキスタイルデザイナーとしてキャリアを積み重ねるヨハンナ・グリクセンの創作の原点はどこにあるのか。
「フィンランドのデザインは素朴でシンプルだと例えられますが、その根底にあるのはなんでも自分でつくろうとする DIY 精神にあると思います」

男性ならば家を建て、女性ならば着るものは糸から紡いでつくるなど、この国では昔から生活の道具は自らつくるという伝統が根付いていた。それは身の回りを飾るという意識よりも、暮らしのベースをきちんとつくること。それがこの国独自のデザインの感覚を養ってきたのだ。
「いまでは教育制度も変わってしまいましたが、私が幼い頃は小学校入学と同時に、家庭科の授業で手芸や裁縫を学ばなければなりませんでした。それが私にとって初めてのテキスタイルとの出会いとも言えるでしょうね」

中学校にあがってからも、グリクセンは常に布地と触れ合っていたという。
「たとえば、授業中でも普通に手元で編み物や縫い物をしていました。当時は自由な校風の学校に通ってため、そうしたこともなんとなく許されていたんです（笑）」

さらに祖母の家で過ごした時間が、彼女の芸術的な感覚と暮らしのシーンを彩る楽しみを同時に育てていった。
「アルヴァ・アアルトとともにアルテックの創業メンバーに名を連ねた私の祖母、マイレ・グリクセンは著名なアートコレクターであり、同時代に生きるクリエイターたちの良き理解者でした。アアルトに依頼して自邸『マイレア邸』を 1937 年に建てると、そのなかをさまざまな作家たちの作品で置き、家のなかを美しく飾っていきます。私は、祖母の家を訪れることがいつも楽しくて仕方ありませんでした。階段脇に配置されたピラー（円柱）は、森の風景を彷彿とさせると同時に、ジャングルジムのようにみえました。家じゅうの至るところにアート、デザイン、クラフトの新鋭作家たちの作品が置かれていて、まるで美術館のなかで暮らしていたような感じだったのです」

感性豊かに成長したヨハンナ・グリクセンは、大学に入学するとフランス語に教育学、美術史と次々に興味を示すようになる。多様な知識を蓄えていく一方で、冷めることのないものづくりへの夢を叶えるために、クラフトスクールへと進路を変更。ここでようやく専門的な織物の技術を学び、テキスタイルデザイナーとしてのキャリアをスタートさせる。
「子供時代から現在に至るまで、私の性格はあまり変わっていないかもしれません。良く言えば好奇心旺盛なのですが、一方では飽きっぽくて、いつも先を思い描いてしまう。学校で授業を聞いていても、ときに先生の解説が丁寧すぎると『私が知りたいのはそこじゃないの！』なんて心のなかで思っていましたからね。でもこういう性格だからこそ、クリエイティブな仕事ができているのかも」

そのたゆまぬ探究心のおかげで、小説のなかに登場したワンフレーズや、異国の地で初めて食した料理の味などから、アイデアの扉は無限に開いていく。ヨハンナ・グリクセンが辿ってきた道を振り返ると、なぜ彼女の作品が創造性豊かに描き日常を彩ってくれるのかが見えてくる。

PROFILE　Johanna Gullichsen　ヨハンナ・グリクセン
ヘルシンキとトゥルクのあいだに位置するフィンランド南西のちいさな街、ソメロに生まれる。ヘルシンキ大学にて美術史と文学を専攻したのち、ポルヴォー工芸学校で織り技術を修得。伝統的な北欧手工芸と現代デザインの融合をかけあわせたテキスタイルを追求すべく 1989 年に独立。ブランド「ヨハンナ・グリクセン」を立ち上げ、オリジナルファブリックを中心に、バッグやインテリア製品など幅広いアイテムを手がけている。

インタビュー：猪飼 尚司
撮影：阿部 高之

EVENTS INFORMATION

@ haus&terrasse

会期：10 月 28 日 (土)-11 月 5 日 (日) 11:00 〜 19:00
場所：渋谷区渋谷 1-20-3

JOHANNA GULLICHSEN STORE

東京･渋谷の haus & terasse 1F から 3F まで全てのスペースが、期間限定で日本で初のヨハンナ・グリクセン ストアに変身。ヘルシンキの旗艦店さながらに、ノルマンディ・コレクションを一同に展開します。
1F ショップスペースでは、この度新たに発表された「オセアニード」を中心に、クッションをはじめとするインテリアアイテムやバッグの他、テキスタイルの販売。2F/3F ギャラリースペースでは、ヨハンナ自身がプロデュースするリビング、ダイニング空間が広がります。北欧の家具とともに「ヨハンナ・グリクセンのある暮らし」をご体感いただけます。週末にはカフェスペースを併設したワークショップも開催します。

Reception Party（Invitation Only）

10 月 27 日（金）17:00 〜 20:00
グリクセンを囲み、ささやかながらパーティを開催致します。
★ Press Preview 13:00 〜 16:00（Press Only）

Workshop

11 月 3 日 (祝) ・4 日 (土)
テキスタイルのサンプルを制作する時には今も変わらずハンドウェービングにこだわるグリクセンと一緒に リード（筬）を使ってリボンをつくるワークショップを行います。
各日 11:00 〜／ 15:00 〜 約 2 時間　各回定員 8 名様
参加費　¥6,000-（材料費込み・コーヒー付）
参加者様へグリクセンより心ばかりのプレゼントをご用意しております。
※ 10 月 11 日（水）10:00 より、下記のウェブサイト内にて
情報公開、ご予約受付開始致します。
満席になり次第、受付を終了とさせていただきます。
http://johannagullichsen.jp/

Pause café

11 月 3 日 (祝・金)-4 日 (土)
グリクセンのテキスタイルでコーディネートされたエアストリームの移動カフェ Ryusenkei の合羅氏がハンドドリップコーヒーをサーブします。

@ CASE GALLERY

会期：10 月 28 日 (土)-11 月 5 日 (日)
13:00 〜 18:00　土日祝は 11:00 〜 19:00
場所：渋谷区元代々木町 55-6

EXHIBITION

ヘルシンキの artek 本店で行われた、ノルマンディコレクションのデザイン、制作の背景にフォーカスしたインスタレーションを行います。グリクセンが描いたイメージスケッチや織サンプルなど、貴重な資料も展示され、ノルマンディコレクションの歩みを展示します。新作オセアニードのプロダクトもあわせて展示します。

Coffee Time With Johanna Gullichsen

10 月 29 日 (日) 14:00 〜
会場にてグリクセンが皆さまをお迎えします。

@暮らしのかたち

会期：10 月 28 日 (土)-11 月 5 日 (日)
場所：新宿区西新宿 3-7-1 新宿パークタワー内
リビングデザインセンター OZONE 5F

TALK and POP UP SHOP

インテリアテキスタイル、プロダクト、その全てを日々の暮らしとリンクさせて表現出来るスペースにて、ヨハンナの生地を張ったインテリアアイテムの他、20 周年記念に新たに発表される限定プロダクト、また定番のノルマンディコレクションのプロダクトを販売します。

Talk

10 月 28 日 (土)14：00 〜
日本と北欧にルーツを持ち、国内外で広く活動する、テキスタイル・インテリアデザイナーの河東梨香さんとグリクセンが、それぞれの文化をまたぎ、テキスタイルデザインとライフスタイルをテーマに語ります。
先着 15 席（お立ち見可） 参加費無料
お申込みは OZONE のホームページより
https://www.ozone.co.jp/

※イベントの詳細は、**http://johannagullichsen.jp/** と Facebook のイベントページにてご案内して参ります。
※会期中は3つの会場を巡るスタンプラリーを開催。3つのスタンプを集めていただくと haus & terrasse よりプレゼントを差し上げます。

【CONTACT】商品に関するお問い合わせ
D.E.F COMPANY　ヨハンナ・グリクセン ジャパン
e-mail. info@def-company.co.jp　tel. 078-392-1481　URL. http://johannagullichsen.jp/

【PRESS CONTACT】 ご取材、商品及び画像のお貸し出しに関するお問合せは、下記までご連絡くださいますようお願い致します。
デイリープレス　山本真澄（mobile：090-4062-6361）
e-mail. masumiyamamoto@dailypress.org　tel. 03-6416-3201　fax. 03-6416-3202

20 years of voyages with Normandie

ヨハンナ・グリクセンのテキスタイル、ノルマンディコレクション20周年記念限定プロダクト

Oceanide

D004172BB101
JG Moonbag Oceanide
JG MB N

¥22,000

min.4pc / 1col

D004172BB102
JG Oceanbag Oceanide
JG OB N

¥24,000

min.4pc / 1col

D004172BG103
JG Boat Vanity S Oceanide
JG BVS N

¥6,800

min.6pc / 1col

D004172BG104
JG Boat Vanity L Oceanide
JG BVL N

¥7,800

min.6pc / 1col

D004172BG105
JG Diagonal Purse Oceanide
JG DP N

¥4,500

min.6pc / 1col

D004172LG106
JG Cushion Cover Oceanide
Size 400 × 400
¥10,000

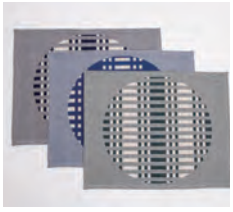
min.4pc / 1col

D004172LG107
JG Cushion Cover Oceanide
Size 500 × 500
¥12,000

min.4pc / 1col

D004172LG108
JG Discushion Oceanide
JG DC N
Size 350 × 350
¥13,000

min.4pc / 1col



D004172LG109
JG Placemat Oceanide
JG PM N

¥5,500

min.4pc / 1col

ヨハンナ・グリクセンの代名詞ともいえる幾何学模様のテキスタイル、ノルマンディコレクションが生誕20周年となります。この節目は、彼女自身がともに過ごしたクラフトマンとの繋がりに重きをおき、同時にファンへの感謝の気持ちを表現出来る機会でもあると捉えています。

テキスタイル誕生からロングセラーを誇るノルマンディコレクションは1930年代に多くの注目を集めた豪華客船ノルマンディ号に由来します。それぞれのパターンは北欧の職人の伝統や街を彷彿とさせます。長きに渡りノルマンディ・デザインはラグ、カーテン、ソファ、クッションまたバッグとしてだけでなく、コンクリートの壁に施されたパターンは建築構成要素としても表現されました。今日では10カ国以上で販売される中、日本の市場は特に重要なマーケットであるといえます。ヨハンナ・グリクセンはこの20周年という特別な年を祝うためにノルマンディ・コレクションの新しいテキスタイル、–Oceanide–オセアニードとそれを用いた限定プロダクトを発表しました。